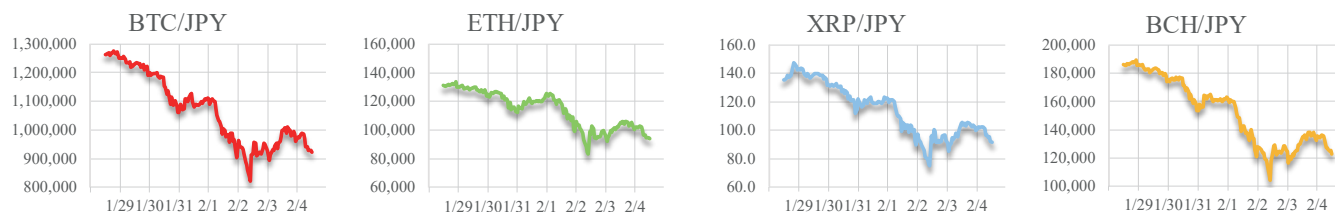


主要通貨相場動向



相場回顧 売り材料相次ぎ BTC 価格 100 万円を割り込む

BTC は先週の coincheck 騒動からの悪い流れが続き大幅下落。Tether 問題再熱や Facebook 仮想通貨関連広告全面禁止、インド仮想通貨取引禁止報道といった売り材料が相次ぎ、BTC=100 万円を割り込む水準に。下落相場の中焦った投資家らが売りに動いている。ETH は週前半 BTC 建てで大きく価格を伸ばしていたが、後半にかけては短期筋の利益確定売りに押され、週足ではほぼ横ばいとなった。XRP は SBI グループ第 3Q 決算説明の中で言及される場面も見られたが、相場への影響は無かった。BCH は特段材料もなく BTC に従った値動きとなっている。

	BTC/JPY	ETH/JPY	XRP/JPY	BCH/JPY
15-Jan	1,228,545	129,249	139.38	183,029
16-Jan	1,151,664	122,566	128.54	171,552
17-Jan	1,081,076	118,751	118.57	159,956
18-Jan	1,003,763	118,203	99.02	142,685
19-Jan	916,944	97,008	96.14	123,783
20-Jan	998,011	105,649	104.96	135,071
21-Jan	921,126	93,909	92.16	122,524
前週末比	▲ 27.01%	▲ 28.55%	▲ 32.30%	▲ 34.13%

※終値を日本時間 0:00 とする

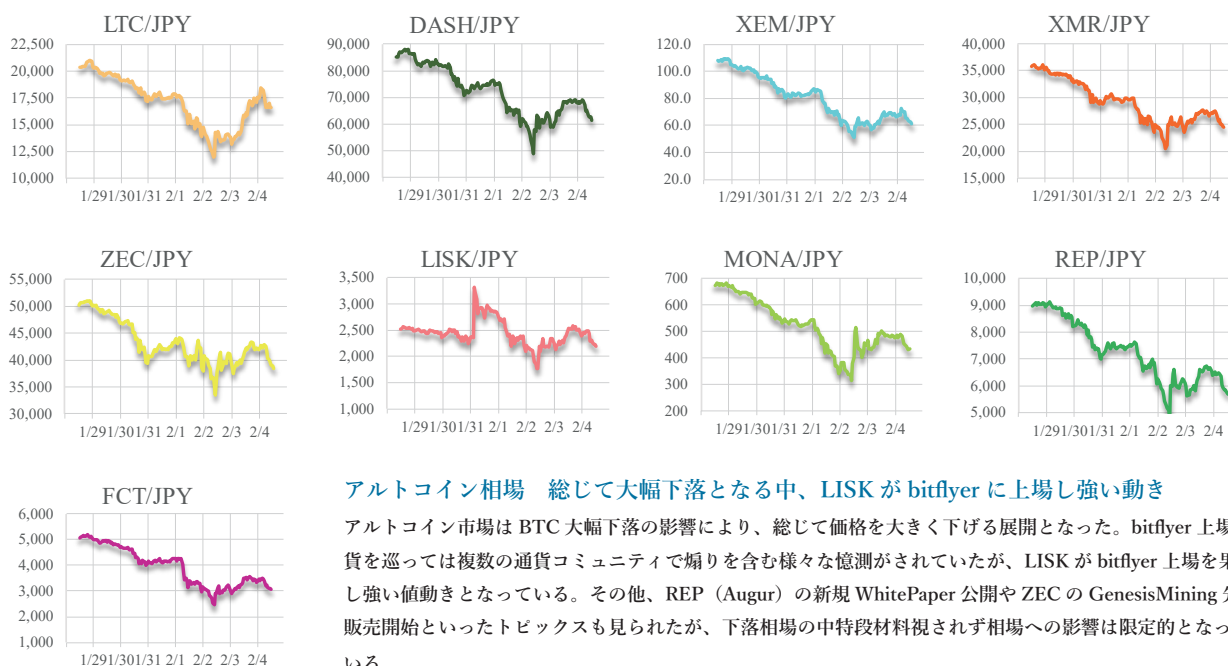
先週の主要トピックス

- ・金融庁、日本取引所 coincheck に業務改善命令。(1/29)
- ・米国商品先物取引委員会 (CFTC)、Bitfinex と Tether に対し召喚状。(1/30)
- ・韓国、6 銀行による実名確認入金サービスを開始。(1/30)
- ・Facebook、ICO 含む仮想通貨関連広告全面禁止へ。(1/30)
- ・通信アプリ大手 LINE、仮想通貨事業参入へ。(1/31)
- ・日本大手取引所 bitflyer が LISK を新たに上場。(1/31)
- ・インド、仮想通貨取引禁止報道があるも、メディアが拡大解釈。(2/1)
- ・金融庁、coincheck に対し立ち入り調査を実施。(2/2)

今週の相場予想

BTC は下落トレンド継続となるか。coincheck 騒動や Tether 問題と悪材料が続く、市場では仮想通貨自体への不信感が高まっている。何か大きな買い材料が出ないことにはこの風潮は変わらないだろう。また、各国規制環境整備の流れも強まる中、規制 = マイナスと多くの人が捉えることから、関連報道がある度に売り圧力がかかると思われる。上述した 2 つの問題の動向については引き続き注視が必要である。

その他アルトコイン相場動向



アルトコイン相場 総じて大幅下落となる中、LISK が bitflyer に上場し強い動き

アルトコイン市場は BTC 大幅下落の影響により、総じて価格を大きく下げる展開となった。bitflyer 上場通貨を巡っては複数の通貨コミュニティで煽りを含む様々な憶測がされていたが、LISK が bitflyer 上場を果たし強い値動きとなっている。その他、REP (Augur) の新規 WhitePaper 公開や ZEC の GenesisMining 先行販売開始といったトピックスも見られたが、下落相場の中特段材料視されず相場への影響は限定的となっている。

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。
 ・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。